



*海老名教会に繋がっている方々へ 共に祈りを合わせましょう！

5月6日(水) 創世記2章 讚美歌21-533

「天地万物は完成された。第七の日に、神は御自分の仕事を完成され、第七の日に、神は御自分の仕事を離れ、安息なされた。この日に神はすべての創造の仕事を離れ、安息なされたので、第七の日を神は祝福し、聖別された。」(創世記2:1~3)

神様は六日間天地創造の御業を完成され、七日の日に御自分の仕事を離れ、安息なさいました。そして、その安息日を祝福して聖別されました(2:11)。

神様は十戒を通して、私たちにも「安息日を心に留め、これを聖別せよ。(出20:8)」と命じておられます。その聖なる日が、私たちにおいては、主イエス・キリストが復活なされた主日です。主の日を聖別すること、それは私たちキリスト者に命じられた神様の戒めであり、祝福です。私たちの安息日は、主の御許で安らかに憩い、神様の祝福を受ける日です。今は教会で共に礼拝を守ることはできませんが、それぞれ主日を聖別して過ごしましょう。

共に心を合わせて祈る私たちが聖なる霊が支え、導いてくださいますように。

<祈りの課題>

1. 世界の人々がコロナ・ウィルスという試練の中でへりくだった心をもって、真の神を知ることができますよう祈りましょう。
2. 早く正常的な生活ができ、共に礼拝を守ることができますように。その日まで、キリスト者一人一人の信仰がより強められますよう祈りましょう。
3. 国を導く政治家や指導者たちが、神を畏れ、人々を愛して知恵と力を出していくことができますよう祈りましょう。
4. コロナ・ウィルスの脅威の中でも人間らしさと、お互いの絆を失うことがないように祈りましょう。
5. 医学的に良い結果が出ますように、研究に励んでいる人々のために祈りましょう。そして、コロナ・ウィルスの患者のために治療を行い、看病や世話をする人とその家族のために祈りましょう。
6. 今、病に苦しんでいる人々、また、不安と孤独の中にいる人々、経済的に苦しみを覚えている人々のために祈りましょう。
7. 子どもや高齢者、障害を持っている人々が、社会の苦しい状況の中でも守られますよう祈りましょう。
8. 海老名教会に繋がっている一人一人が守られますように。一緒に礼拝を守るその日まで、心を合わせて祈り続けることができますよう励まし合い、祈りましょう。

